

バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成19年8月29日

作成者：(特非)九州バイオマスフォーラム

| | |
|---|---|
|  | 【施設名称】 日田市バイオマス資源化センター |
| | 【事業主体】 日田市 |
| | 【所在地】 日田市大字三和1906番地 |
| | 【運転開始年】 平成18年4月～ |
| 原材料および利用量 | 豚ふん尿50t/日、生ゴミ24t/日、集排汚泥6t/日、焼酎カス7t/日 |
| 生産物(種類) | メタン発酵にともなう堆肥、液肥 |
| 利用方法 | 堆肥化、肥料化、発電 |
| 導入目的・経緯 | ゴミ処理コスト低減、家畜排泄物の適正処理、市民環境意識の高揚等 |
| 設備仕様 | メタン発酵槽1,900m ³ 、発電設備(脱硫装置・ガスホルダー330m ³)、堆肥化設備等 |
| 稼働状況 | 日量約50t処理 |
| 経済性関連データ | 初期投資額9億円(国庫4億5千万円、県費9千万円、市費3億6千万円) |
| 導入効果 | 地球温暖化対策、ゴミ処理コスト低減、農業振興、雇用効果など |
| 運営上の課題 | ゴミ分別収集の徹底 |
| 備考・参考資料 | |